



光和

7月号

平成27年6月30日

練馬区立光和小学校

校長 植村 茂樹

電話番号 03-3997-3261

光和小

携帯サイト



HP <http://www.kouwa-e.nerima-tky.ed.jp/>

7月 生活目標：みんなで身のまわりをきれいにしよう。地域の人にはいさつをしよう。

ぼんやりする時間

ぼんやりした時間の中でちょっとしたことに心をときめかした経験はありませんか。

朝日新聞論説委員でもあった、文筆家の辰濃和男さんの著書『ぼんやりの時間』に「ぼんやりするのは、ちょうどサナギの時期にあたると思っていい。蝶は幼虫から直接羽が生えて飛び立つわけではない。羽化するためにはサナギとなって静かに瞑想しているような長い時期がどうしても必要である。ぼんやりする時間をもつことで貴重なものを貯えることができる」とあります。辰濃さんは「ぼんやりする時間」とは何かを静かに見つめたり、何かに心が吸い込まれたりする時間のこととで人間の子供が成長する上でも欠かすことのできない時間であると述べています。果たして、現代社会においてそんな大事な時間を子供たちはもっているのでしょうか。

先日、子供たちの登校を見守っていた時のことです。一人の女の子が、紫陽花の葉と一緒にカタツムリを入れた小さなケースを持ってそばに寄ってきました。聞けば、休日に昆虫好きの父親に誘われて近所の公園でカタツムリを取ったということでした。最初はぬめりのあるカタツムリに触れることもできず、父親が取る様子を近くで見ていました。父親から手の上に乗せてもらい、カタツムリの生態や飼い方の話を聞きながら手

校長 植村 茂樹

の上で動くカタツムリをじっと見ているうちに、いつの間にか自分で触れるようになり気がついたら夢中で取っていたそうです。

本校を卒業した方の話によると、光和小学校が開校した60年前、学校の周辺は田畠や雑木林に囲まれ、のどかな田園風景が広がっていたそうです。石神井川にはフナやハヤが泳ぎ、野原ではトンボや蝶が群れをなして飛ぶ、こんな自然豊かな環境の下で子供たちは暮らしていました。ぼんやりする時がたくさんあったのでしょう。移りゆく四季の変化や自然界における命の営みに心が揺さぶられることが度々あったようです。生活の中で得た感動や発見はその後を生きる大きな力にもなったと話される方もいました。

今の子供たちは、「ぼんやりする時間」があったとしてもそこで人や自然にじっくり向き合うようなことはできないかもしれません。あまりにも環境がちがい過ぎるからです。放っておけば、たちまちゲームやパソコンに目が行き、普段と変わらない生活になってしまうような気がします。娘をカタツムリ取りに誘った父親のように、大人がきっかけを作り、子供と一緒にぼんやりと過ごすことが必要ではないかと思います。もうすぐ夏休みです。「ぼんやりする時間」を家族で考えてみてはいかがでしょう。

7月の行事予定

1日 (水)	社会科見学④	補習
2日 (木)	みんなともだち集会①②③④	都学力調査⑤ 保護者会①②
3日 (金)	よろしくスポーツ大会⑤⑥	
6日 (月)	学年朝会 クラブ	
7日 (火)	保護者会③④	
8日 (水)	集金日 安全指導 下校指導 補習	
9日 (木)	セーフティ教室 職場体験(石神井中) 避難訓練(不審者対応)	
10日 (金)	PTA運営委員会 職場体験(石神井中)	
11日 (土)	土曜授業	
13日 (月)	クラブ	
14日 (火)	自転車安全教室③ 保護者会⑤⑥ 移動教室説明会⑤	

15日 (水)	はみがき巡回指導④	午後木曜授業
16日 (木)	集会 午前授業	
17日 (金)	全校朝会 給食終	5時間授業
20日 (月)	海の日	
21日 (火)	夏季休業日始	
22日 (水)	夏季水泳指導前期始	
23日 (木)	夏季水泳指導前期2回目・学力補充教室始	
24日 (金)	夏季水泳指導前期3回目	
25日 (土)	光和盆踊り	
27日 (月)	夏季水泳指導前期4回目	
28日 (火)	夏季水泳指導前期5回目	
29日 (水)	夏季水泳指導前期6回目	
30日 (木)	夏季水泳指導前期7回目・学力補充教室終	
31日 (金)	夏季水泳指導前期8回目	